

腹部手術に際しての周術期血糖管理の実際に関する後ろ向き観察研究

1. 研究の対象

2019年3月1日から2019年5月31日の間に当院で腹部外科手術が施行された糖尿病の患者さん

2. 研究目的・方法

当院において対象期間に腹部外科で手術が施行された糖尿病の患者さんの周術期の血糖コントロール状態について、過去の診療情報の調査を行い、以下について検討します。

- 手術前、手術当日および術後1～3日目までの血糖値の推移
目標血糖値140～180mg/dlにどの程度コントロールされていたか？
低血糖の出現頻度は？
血糖管理が難しい症例はどのような症例であるのか？

研究実施期間： 倫理委員会承認日から2019年10月26日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

以下の項目について、過去の診療情報の調査を実施し、そのデータを本研究に利用します。
これらはすべて日常診療で実施される項目です。

患者基本情報：年齢、性別、診断名、血糖値 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方が拒否の意向を示された場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

佐世保中央病院 糖尿病センター センター長 松本 一成（研究責任者）

佐世保市大和町15番地

TEL：0956-33-7151 [病院代表]（対応時間：平日9：00～17：00）